



ワタミ

<https://www.watami.co.jp>

## 『ワタミの宅食 みまもりサービス』提供エリアを拡大

「3月末」には全営業所にて展開予定

ワタミ(東京都大田区)では、『ワタミの宅食 みまもりサービス』を2022年11月から運用を開始。現在「90営業所」でサービスを展開中だが、このほど『みまもりサービスアプリ』のサービスオペレーションが確立したことを受け、3月末には全営業所への展開を発表した。

本アプリは、同社配送スタッフ「まごころさん」がユーザー宅に訪問した際に、生活に関する質問をし、その内容が入力されることで、離れて暮らす家族に、日々の様子を共有することができるといふもの。一般的な「駆けつけサービス」とは異なり、ユーザーの日々の様子を提供することにより、「つながりが生まれる点において差別化を図っております」と同社は語る。

「ワタミの宅食 みまもりサービス」は、毎日ユーザーご自宅に訪問して訪問の様子をお伺いお客さまのご自宅に到着し、お弁当をお届けします。

万が一の際は…連絡が取れない場合はコールセンターへ連絡します。

万が一の際は緊急連絡先に連絡

アプリで入力お客さまの様子をアプリに入力し、ご家族さまにご報告します。アプリでは写真を送ることもできるので、実際に表情を見ることがもできます。

また、コールセンター直通の電話番号を完備し、緊急時の対応にも備えているとのこと。『ワタミの宅食』は、「日替わりのお食事とまごころ」をお届けすることで社会を支えるインフラとなることを目指し、事業を展開しています。2020年3月には、業界として初めて、自社弁当容器を回収し、新たな容器としてリサイクルする取り組みを全国に展開するなど、SDGsの目標達成にも貢献しています(同社発表資料より)。

シニアが元気になると  
日本が元気になる！

元気シニア倶楽部  
会員募集中!!

— 入会費・年会費なし —

一般社団法人

日本 S 元気シニア総研

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 4-4-5 第3伊藤ビル4階  
tel.050-5533-3100 fax.03-5791-5859 Email. info@genkisenior.com

「アクティブシニア」  
増加中



## 新しいペット家電ブランド『mocoline(モコライン)』立ち上げ

国内によるデザイン・開発で、飼い主の悩み解消へ／VANLINKS

VANLINKS（東京都新宿区）では、IoT技術を活用した新しいペット家電ブランド『mocoline』を立ち上げ、2023年2月3日より公式オンラインショップにて順次発売を開始する。

『mocoline』は、日本国内でデザイン、開発されたペット家電ブランド。「最新のテクノロジーを使用したIoTペット家電を開発し、ペットとの日常生活を豊かにする——」ことを理念として掲示している。

第一弾として、開発されたのが

『自動給餌器』。

同社は「日常生活でペットのために毎日欠かせない食事。規則正しく、同じタイミングで食事を与えることは身体だけでなく、ペットの精神衛生上においてもとても大切なことです——」としたうえで、生活の中で仕事や外出、旅行などペットと離れる時間が必ず存在する点を挙げ、「ペットがご飯を食べているか不安になる」という状況下で生まれた悩みを解消するために『mocoline 給餌器』が開発されたという。

現在、犬猫用3モデルの自動給餌器の販売を開始。今後、自動給餌器の他に多数ラインナップが登場する予定とのこと。



<https://mocoline.com/>

## 【文京区こども宅食】2度目となる「冷凍便」を実施

高校生の子どもがいる世帯にはお米を増量して配送／認定 NPO 法人フローレンス

『文京区こども宅食』（運営／認定NPO法人フローレンス：文京区『こども宅食』コンソーシアムメンバー）では、全利用世帯に「常温便」「冷凍便」のコラボ配送を実施するとともに、高校生の子どもがいる世帯にはお米を増量配送することを発表した。2023年2月中旬より。

配送される内容としては「冷凍食品（焼売、ハンバーグ、ピラフ、干

物）」と「常温食品（うどんやレトルト食品等）」。

また、宅食利用世帯に対しより充実した支援を行うためには、子どもの人数や年代を考慮した支援を実現することが課題と考え、コンソーシアムで支援策を検討。このほど、高校

生の子どもがいる利用世帯に対してお米を増量して配送することになったのだという。

あなたのふるさと納税が  
**親子を支える**  
ふるさと納税型クラウドファンディングに  
ご支援ください



<https://kodomo-takushoku.jp/>

アイデアの**商品化**を推進する  
身近な**発明展**<sup>®</sup>

特許料  
3億円！

アイデア  
募集中

特許料  
6千万円！

発明家たちの  
登竜門

企業の  
新製品  
開発に



小さな創造を社会に活かす  
一般社団法人**発明学会**

<https://www.hatsumei.or.jp/>



## 情熱の発明商品・発掘プロジェクト 生活にやさしい『なるほどアイテム』を探せ

当コーナーでは、発明学会（東京都新宿区）のご協力をいただき「情熱の発明品」をご紹介します。子どもや高齢者、そして生活全般にやさしい「なるほどアイテム」をピックアップします！掲載された商品に興味のある方は下記までご一報ください。

### 第68回 あおり運転防止！

### 『サンデードライバー&乗り換え表示マグネット』



◎マグネット使用状態

◎「乗り換え表示マグネット」(写真上)と『サンデードライバー表示マグネット』(下)

クラウドファンディング挑戦中！  
2023年3月14日まで



お子さんの習い事の送迎や、遠方の博物館や水族館、テーマパークなどに、子どもたちを車に乗せて出かけていた角村雅子さん。ご自身曰く「あまり運転が得意でない」とのことですが、これまで何

度となくあおり運転を受け、怖い思い・理不尽な思いを経験してきたそう。ニュースで、煽り運転でのトラブルや事故の痛ましいニュースを見る度に、なんとかできないものかと考え続け、仕事に子育てに

一番忙しく車を必要とする世代が、安心して車に乗れるようにとの強い思いから、発明したのが、今回の発明品です。特に悩んだのが「サンデードライバー」であることと、「乗り換えたてで不慣れ」で

あることを表示するためにはどんなマークがいいのか？ということ。「若葉マークと同じような目でわかる安心表示」をテーマに様々なデザインを考案。自身が所属する神戸発明研究会でも発表をして、発明家仲間の意見を聞き、デザインを完成させました。「サンデードライバー表示マグネット」は、日めくりカレンダーの字を赤く表示されたデザインを採用したことで、一目で分かり、一度見たら忘れない、シンプルで印象に残るマークをデザイン！「乗り換え表示マグネット」は、新車など乗り換え時には車幅やハンドル周辺の操作などの違いから、誰しも戸惑いがちですが、その様子を表現！

どちらも大変シンプルなのですが、とても目を引きユニークなデザインです。

若葉マークを卒業してもう何十年も経った方や、車に乗っても乗り慣れず、まだ高齢ドライバーでもないミドルエイジにも共通して使うこと

ができます。「思いやり運転を促し、安全な運転ができる世の中の実現」を目指し、発明家として活動する角村さんはクラウドファンディングに挑戦中！今後の活躍が楽しみな発明家の一人です。（松野泰明）

無料プレゼント！ 発明ガイドブック

「発明ライフ入門」(希望者は下記まで)

〈この商品のお問い合わせは〉

一般社団法人 発明学会 発明アドバイザー 松野MP係 まで  
東京都新宿区余丁町7番1号 発明学会ビル  
☎ 03 (5366) 8811 y-matsuno@hatsumei.or.jp



# こちら『元気シニアビジネスアドバイザー!!!』

ブレン・モンジュ・林野 均の「シニア萬、遊記」第65回

## 空き家対策で税優遇見直し?

以前にもこのコラムで触れましたが、全国で空き家が増えており問題になっています。総務省の住宅・土地統計調査（2018年）によると、空き家は全国に849万戸あり、住宅の総数に占める割合は13.6%。持ち家率が高い団塊世代が75歳以上の後期高齢者になる25年以降、この割合が急増するおそれがあるようです。国は管理状態が悪い空き家の修繕や建て替えを促すために、固定資産税の優遇措置を見直し、税負担を増やす検討を始めたそうです。

しかし、空き家が増えた原因を考えた場合、この措置は効果がないように思えます。子供が独立し実家を出て都会に住み自分の家を構え、実家には戻ることが無くなったというのがそも

その原因だと思います。住むつもりが無い家の修繕や維持に費用をかけるのでしょうか？ しかも相続しても売れる見込みがないとなったら、放置するのが人情でしょう。2015年に「空き家対策特別措置法」が施行されましたが、ほとんど効果が出ていないのが実情です。その結果相続放棄される家屋が増えているのに、そこでさらに固定資産税の負担が増えるとなったらむしろ相続放棄するケースが増えるのは火を見るよりも明らかでしょう。

私自身の経験から言わせてもらいますと、まず名義人である親が認知症になった場合、その家を処分することができなくなります。さらには、自分の家でもないですから、修繕することも本来は法的

に難しいはずですよ。そんな状態で何年かたったら劣化していくのは当たり前です。

修繕に対して税を優遇するのなら分かりますが、今回のように固定資産税の優遇税制の見直しという安易な対策（対策にもなっていないんですが——）以前に根本的に対策する必要があるのではないのでしょうか。



◎画像はイメージです。

Author / 林野 均 (はやしの ひとし)

プランニング・ブレン・モンジュ代表 / 一般社団法人 日本元気シニア総研研究委員

『元気シニアビジネスアドバイザー』資格を取得後、元気シニア総研研究委員として、シニア向け商品やサービスの取材を「自らのシニア目線」で精力的に行なっている。

<https://planningbrain.com>



## デイサービス生活相談員ネットワークの 『生活相談員』講座

ちっちゃいマメをおっきく育て、  
夢のある未来を創造します。

株式会社スリービーンズ

<http://3beans.jp>

*Let's enjoy your senior life*

元気なシニアライフを  
応援します！

<https://planningbrain.com>

シニアのためのコンシェルジュ

プランニング・ブレン・モンジュ

tel.090-3682-3310